

2026年2月2日

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

## 【不要になった「ハガキ・切手」が子ども達の命を救う】

昨年1年間で届いたハガキ・切手はワクチン383,689人分！  
「ハガキ・切手回収キャンペーン」を今年も継続して実施中

「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（東京都、以下 JCV）では、ご自宅やオフィスに眠っている、未使用・書き損じハガキ・未使用切手や使用済み切手を回収し、途上国の子ども達を感染症から守る、ワクチン支援につなげています。

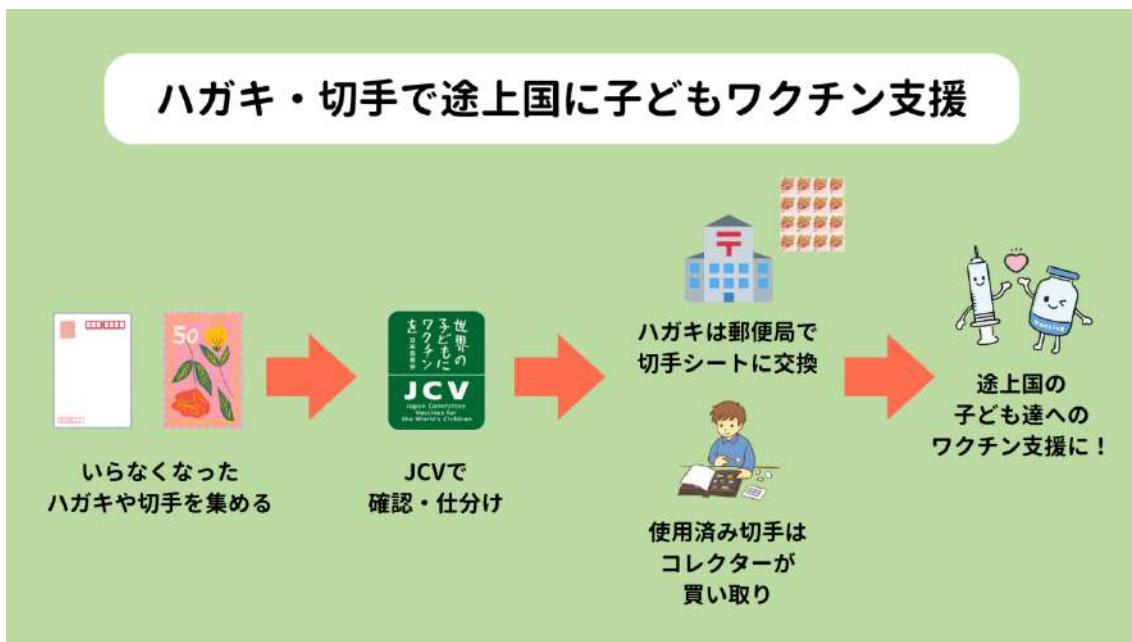
昨年は、ポリオワクチン約383,689人分（7,673,777円分）のご支援が集まりました。毎日生まれる子ども達に必要なワクチンを届けるため、今年も継続して回収キャンペーンを実施しています。ワクチンが無いために感染症で亡くなる子どもの数は1日約4,000人。子ども達のちいさな命を救うため、皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

（「キャンペーン」の詳細はこちら：<https://www.jcv-jp.org/donation/hagaki>）



## 【「ハガキ・切手回収キャンペーン」とは?】

皆さまのご自宅やオフィスに、使わずに眠っているハガキや切手はありませんか？これらご不要になったハガキや切手を送るだけで、途上国の子ども達の命を救えるのが、JCV が行う「ハガキ・切手回収キャンペーン」です。対象はすべての官製ハガキ。書き損じハガキ、往復ハガキ、額面が古いハガキ、変色してしまったハガキでも支援につながります。



JCV に届いたハガキは、郵便局や指定の買取業者で切手シートに交換されます。例えば、85 円のハガキであれば、交換手数料を除いた約 60 円が寄付となり、10 枚あれば約 30 人の子ども達に、ポリオワクチン（1 人分 20 円）を贈ることができます。また、消印が残るように切り取られた「使用済み切手」も、1kg 約 1500 円でコレクターに買い取られ、その売却益が子どもワクチン支援につながります。

## 【ハガキ・切手と一緒に届いたあたたかいメッセージ】

2026 年 1 月の 1 カ月で、すでに 1,390 人以上の方々から、ハガキや切手が JCV に届いており、多くの皆さまが、あたたかいメッセージも一緒に寄せてくださっています。

「先日の記事で皆さまの活動について知りました。枚数は少ないのですが、私も途上国の子ども達を救うために役に立てればと思います。」

「終活で家の整理を進めている中で見つけた年賀状です。随分と古いものも混ざっていますが、1 人でも多くの子どもたちの命を救えればと思い、送らせていただきます。」

「ハガキを出す習慣もなくなったのですが、捨てるのももったいないとずっと保管していました。役立ててくださる方がいて、嬉しいです。」

ハガキ・切手回収へのご協力は、途上国の子ども達に笑顔を届けるだけではなく、ご協力いただいた皆さんにも笑顔が生まれています。

### 【支援国ブータンのお母さんからのお礼のメッセージ】

一昨年、JCV は支援国のひとつブータンの現地視察を実施。ワクチン支援を受けた子どものお母さんから、日本の皆さまへのメッセージをご紹介します。

「ブータンに継続してワクチンを贈ってくださる日本の皆さま、本当にありがとうございます。私たちが住む村は、診療所まで歩いて何時間もかかる高山の頂上付近にあります。感染症にかかれば、治療が間に合わず手遅れになってしまいます。ワクチンは村の子ども達を守るために大切な命綱なのです。息子も今日、はしかや破傷風などのワクチンを接種することができました。これでこの子も健康に成長できる、と嬉しく思っています。」



### 【ワクチンで感染症から救える子ども達の命は 1 日 4,000 人】

ポリオ、はしか、結核などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもたちの命と笑顔を奪い続けています。その数は 1 日 4,000 人。20 秒に 1 人の子どもたちが、ワクチンの接種をすれば防げるはずの病気で、ちいさな命を落としています。私たち「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(JCV) は、途上国の子ども達にワクチンを贈り、その命と未来を守る活動「子どもワクチン支援」を行う民間の国際支援団体です。感染症のワクチンは、1 人分 20 円から高いものでも約 280 円ととても安価です。私たちは UNICEF や各国の保健省等と協力し、1994 年の創設から 1 億 3,966 万 724 人の子どもたちにワクチンを届けてきました。

2025 年は、皆さまのご支援により、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 力国の子ども達に、1 億 1,774 万 5,176 円分のワクチンやコールドチェーン機器を贈りました。



### 【団体概要】

- 団体名：認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表：理事長 翁持 瞳子（ケンモチ ムツコ）
- 創設者：会長 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人）
- 本社所在地：東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL：[www.jcv-jp.org](http://www.jcv-jp.org)
- 設立：1994 年 1 月 29 日
- スペシャルスター：  
竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（元プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、  
三國清三（シェフ・株式会社ソシエテミクニ 代表取締役）、進藤奈邦子（WHO 健康危機  
管理プログラムシニアアドバイザー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、  
安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

＜お問い合わせ先＞

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL：080-3094-8232 FAX：03-5419-1082

E-mail：[otsu@jcv-jp.org](mailto:otsu@jcv-jp.org)